A8207

DF90-1 ぶどう色 水戸機関区

予価: ¥15,400 (本体価格¥14,000)

単品プラケース入(カートン入数:24)



商品形態

Nゲージ塗装済完成品(主素材: ABS樹脂製)

対象年齢14歳以上

実車紹介

DF90は1956年日立製作所で1両が製造された電気式ディーゼル機関車です。正面は当時流行した2枚窓の湘南スタイルで、側面は正方形の窓を3つ並べたEF58形に似た車体が特徴でした。塗色はクリームと赤の斬新なものでした。エンジンはドイツMAN社製で、DF40(91)と共通点が多いですが、定格出力が1650PSである点が異なります。その後各種試験を行い1957年6月より運用を開始し、その際にぶどう色に変更されました。1958年にA.R.C(アジア鉄道首脳者懇談会)の鉄道展が大井工場(現・東京総合車両センター)で開催され、DF90も展示されました。この際に新製当時のクリームと赤の塗装に戻されました。鉄道展終了後もそのままで運用され常磐線で活躍しました。その後再びぶどう色に変更され、1961年には国鉄が購入し正式に車籍登録がなされました。引き続き常磐線で活躍しましたが、電化の進展で1964年には秋田機関区へ転属しました。しかし目立った活躍は少なく後に休車となり1971年にはついに廃車となり短命に終わりました。

編成図

DF90-1

M

M 動力車

ライト ヘッドライト 点灯

※テールライトは点灯しません

商品概要

- ●A8206(2008年1月出荷)を基にしたバリエーション製品
- ●テールライト左右の誘導員用手すりと解放テコを金属製別パーツ化し実感的に
- ●ぶどう色に変更され、国鉄が購入した1961年頃の姿
- 車両番号・メーカーズプレートなどの標記を再作成し見直し
- ●フライホイール付き動力を採用



画像は前回製品です

※部品共用のため、一部実車と 異なる部分があります

付属品

なし

オプション室内灯

対応なし

カプラー

対応なし



株式会社 マイクロエース TEL: 048-444-2944 FAX: 048-445-3407

製品の仕様・価格は予告なく変更する場合がありますので予めご了承ねがいます 本資料の改変、写真およびイラストの複製・改変・二次使用を禁止します 記載の内容は弊社の調査・見解に基づくものです